



白集

やいなる 豆文 たいくぬ 国はく のゆの  
 ぐらとわう 日なれやう ながあし  
 なのぢらよ 豆文 くひちかへく けいさく  
 海と海く 豆文 いそぎいふ ちよよ せう  
 年のら 豆文 いそ けいさく ちよよ  
 たし 豆文 りよ 豆文 ちよよ ちよよ ちよよ  
 年のら 豆文 いそ けいさく ちよよ



あはれきりてはしづかにあはれみわらふ  
海に舟をゆきしりぞかへしをらん  
舟よゆきしりぞかへしをらん  
波乃とづくやとらひちきりあはれ  
おし海乃からちよるあはれ  
相かす

あはれきりてはしづかにあはれみわらふ  
海に舟をゆきしりぞかへしをらん  
舟よゆきしりぞかへしをらん  
波乃とづくやとらひちきりあはれ  
おし海乃からちよるあはれ  
相かす  
白樂  
三

Handwritten text in Arabic script on the left page, consisting of approximately 10 lines of cursive script.

Handwritten text in Arabic script on the right page, consisting of approximately 10 lines of cursive script.

一 日本に於ける人々  
二 天幕りある人々  
三 月夜に遊ぶ人々  
四 舟に遊ぶ人々  
五 舟に遊ぶ人々  
六 舟に遊ぶ人々  
七 舟に遊ぶ人々  
八 舟に遊ぶ人々  
九 舟に遊ぶ人々  
十 舟に遊ぶ人々

一 舟に遊ぶ人々  
二 舟に遊ぶ人々  
三 舟に遊ぶ人々  
四 舟に遊ぶ人々  
五 舟に遊ぶ人々  
六 舟に遊ぶ人々  
七 舟に遊ぶ人々  
八 舟に遊ぶ人々  
九 舟に遊ぶ人々  
十 舟に遊ぶ人々

白樂

五

船とらるるもてはなれぬよからぬ想い

あり日本は水はゆるぎなくわきまを

相なるも水はゆるぎなくわきまを

ひらき なるも水はゆるぎなくわきまを

あま 回かんよ舞をまてし人

ふんがさす なるも水はゆるぎなくわきまを

ふんがさす なるも水はゆるぎなくわきまを

なるも水はゆるぎなくわきまを

なるも水はゆるぎなくわきまを

なるも水はゆるぎなくわきまを

なるも水はゆるぎなくわきまを

なるも水はゆるぎなくわきまを

白雲

大

かゝるにあらざらんや

くさくさたるはな

さかきとてはな

かきとてはな

かきとてはな

かきとてはな

ひまぐらふらふ

何なる事とぞ

まはるゝとて

まはるゝとて

まはるゝとて

まはるゝとて

まはるゝとて

お名前がなご者思はたあよよ

よるるねふかきうるるす

いくら物さし舞よよまらばあも物と

いもやいまういくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

いくら物さし舞ていくら物さし舞て

白樂

一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十  
十一  
十二  
十三  
十四  
十五  
十六  
十七  
十八  
十九  
二十  
二十一  
二十二  
二十三  
二十四  
二十五  
二十六  
二十七  
二十八  
二十九  
三十  
三十一  
三十二  
三十三  
三十四  
三十五  
三十六  
三十七  
三十八  
三十九  
四十  
四十一  
四十二  
四十三  
四十四  
四十五  
四十六  
四十七  
四十八  
四十九  
五十

一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十  
十一  
十二  
十三  
十四  
十五  
十六  
十七  
十八  
十九  
二十  
二十一  
二十二  
二十三  
二十四  
二十五  
二十六  
二十七  
二十八  
二十九  
三十  
三十一  
三十二  
三十三  
三十四  
三十五  
三十六  
三十七  
三十八  
三十九  
四十  
四十一  
四十二  
四十三  
四十四  
四十五  
四十六  
四十七  
四十八  
四十九  
五十

吉表

白樂



くろあ海人の家なれをけりしひさ  
とてさけりしれもあそびひまうとあ  
とてあのみもぞれもよあそびん  
しあやうくれあそびひまうとあ  
しあん だあそびひまうとあ  
よあそびあそびひまうとあ  
よあそびあそびひまうとあ

地

三

とくあそびあそびひまうとあ  
とくあそびあそびひまうとあ  
とくあそびあそびひまうとあ  
とくあそびあそびひまうとあ  
とくあそびあそびひまうとあ  
とくあそびあそびひまうとあ  
とくあそびあそびひまうとあ  
とくあそびあそびひまうとあ  
とくあそびあそびひまうとあ  
とくあそびあそびひまうとあ

自樂

十

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

かきつらう人共  
ういよけりし  
の風神風よ  
船  
くわねと君が  
とかのうらぬ  
かきつらう人共  
ういよけりし  
の風神風よ  
船  
くわねと君が  
とかのうらぬ

敷盛

曲出本拍子上今春八拍子三千斤地  
位中左

和  
多れせういれ  
とほるやうけ  
ん

馬

あはむさうの酒の  
久の次  
あはむさうの酒の  
久の次

敷盛

もよみとよみとよみとよみとよみとよみとよみ  
 はるかきとよみとよみとよみとよみとよみとよみ  
 くさくさくさくさくさくさくさくさくさく  
 乃ばはははははははははははははははは  
 九九九九九九九九九九九九九九九九  
 南ふつふつふつふつふつふつふつふつふつ  
 南ふつふつふつふつふつふつふつふつふつ

ちすたるとよみとよみとよみとよみとよみとよみ  
 あろろろろろろろろろろろろろろろろろろろ  
 よきりく <sup>周</sup> 刻の種よけの玉一  
 谷に善くひの誠よ善くひの種余  
 極よきりくしをきていひ又あれく人の  
 よあふりくしをきていひ又あれく人の

人とおまはらびあられらるる  
 為ともやしあひひ三十一あえれ三十二  
 一ノ下三十三あえれ三十四あえれ三十五  
 吹しもの風成れし三十六あえれ三十七  
 一ノ下三十八あえれ三十九あえれ四十  
 一ノ下四十一あえれ四十二あえれ四十三  
 一ノ下四十四あえれ四十五あえれ四十六  
 一ノ下四十七あえれ四十八あえれ四十九  
 一ノ下五十あえれ五十一あえれ五十二  
 一ノ下五十三あえれ五十四あえれ五十五  
 一ノ下五十六あえれ五十七あえれ五十八  
 一ノ下五十九あえれ六十あえれ六十一  
 一ノ下六十二あえれ六十三あえれ六十四  
 一ノ下六十五あえれ六十六あえれ六十七  
 一ノ下六十八あえれ六十九あえれ七十  
 一ノ下七十一あえれ七十二あえれ七十三  
 一ノ下七十四あえれ七十五あえれ七十六  
 一ノ下七十七あえれ七十八あえれ七十九  
 一ノ下八十あえれ八十一あえれ八十二  
 一ノ下八十三あえれ八十四あえれ八十五  
 一ノ下八十六あえれ八十七あえれ八十八  
 一ノ下八十九あえれ九十あえれ九十一  
 一ノ下九十二あえれ九十三あえれ九十四  
 一ノ下九十五あえれ九十六あえれ九十七  
 一ノ下九十八あえれ九十九あえれ百

浦小島一あえれ二あえれ三あえれ四  
 浦小島五あえれ六あえれ七あえれ八  
 浦小島九あえれ十あえれ十一あえれ十二  
 浦小島十三あえれ十四あえれ十五あえれ十六  
 浦小島十七あえれ十八あえれ十九あえれ二十  
 浦小島二十一あえれ二十二あえれ二十三あえれ二十四  
 浦小島二十五あえれ二十六あえれ二十七あえれ二十八  
 浦小島二十九あえれ三十あえれ三十一あえれ三十二  
 浦小島三十三あえれ三十四あえれ三十五あえれ三十六  
 浦小島三十七あえれ三十八あえれ三十九あえれ四十  
 浦小島四十一あえれ四十二あえれ四十三あえれ四十四  
 浦小島四十七あえれ四十八あえれ四十九あえれ五十  
 浦小島五十一あえれ五十二あえれ五十三あえれ五十四  
 浦小島五十七あえれ五十八あえれ五十九あえれ六十  
 浦小島六十一あえれ六十二あえれ六十三あえれ六十四  
 浦小島六十七あえれ六十八あえれ六十九あえれ七十  
 浦小島七十一あえれ七十二あえれ七十三あえれ七十四  
 浦小島七十七あえれ七十八あえれ七十九あえれ八十  
 浦小島八十一あえれ八十二あえれ八十三あえれ八十四  
 浦小島八十七あえれ八十八あえれ八十九あえれ九十  
 浦小島九十一あえれ九十二あえれ九十三あえれ九十四  
 浦小島九十七あえれ九十八あえれ九十九あえれ百

1141  
1142  
1143  
1144  
1145  
1146  
1147  
1148  
1149  
1150  
1151  
1152  
1153  
1154  
1155  
1156  
1157  
1158  
1159  
1160  
1161  
1162  
1163  
1164  
1165  
1166  
1167  
1168  
1169  
1170  
1171  
1172  
1173  
1174  
1175  
1176  
1177  
1178  
1179  
1180  
1181  
1182  
1183  
1184  
1185  
1186  
1187  
1188  
1189  
1190  
1191  
1192  
1193  
1194  
1195  
1196  
1197  
1198  
1199  
1200

1201  
1202  
1203  
1204  
1205  
1206  
1207  
1208  
1209  
1210  
1211  
1212  
1213  
1214  
1215  
1216  
1217  
1218  
1219  
1220  
1221  
1222  
1223  
1224  
1225  
1226  
1227  
1228  
1229  
1230  
1231  
1232  
1233  
1234  
1235  
1236  
1237  
1238  
1239  
1240  
1241  
1242  
1243  
1244  
1245  
1246  
1247  
1248  
1249  
1250  
1251  
1252  
1253  
1254  
1255  
1256  
1257  
1258  
1259  
1260  
1261  
1262  
1263  
1264  
1265  
1266  
1267  
1268  
1269  
1270  
1271  
1272  
1273  
1274  
1275  
1276  
1277  
1278  
1279  
1280  
1281  
1282  
1283  
1284  
1285  
1286  
1287  
1288  
1289  
1290  
1291  
1292  
1293  
1294  
1295  
1296  
1297  
1298  
1299  
1300

教益

二全  
第一  
第二  
第三  
第四  
第五  
第六  
第七  
第八  
第九  
第十  
第十一  
第十二  
第十三  
第十四  
第十五  
第十六  
第十七  
第十八  
第十九  
第二十  
第二十一  
第二十二  
第二十三  
第二十四  
第二十五  
第二十六  
第二十七  
第二十八  
第二十九  
第三十  
第三十一  
第三十二  
第三十三  
第三十四  
第三十五  
第三十六  
第三十七  
第三十八  
第三十九  
第四十  
第四十一  
第四十二  
第四十三  
第四十四  
第四十五  
第四十六  
第四十七  
第四十八  
第四十九  
第五十  
第五十一  
第五十二  
第五十三  
第五十四  
第五十五  
第五十六  
第五十七  
第五十八  
第五十九  
第六十  
第六十一  
第六十二  
第六十三  
第六十四  
第六十五  
第六十六  
第六十七  
第六十八  
第六十九  
第七十  
第七十一  
第七十二  
第七十三  
第七十四  
第七十五  
第七十六  
第七十七  
第七十八  
第七十九  
第八十  
第八十一  
第八十二  
第八十三  
第八十四  
第八十五  
第八十六  
第八十七  
第八十八  
第八十九  
第九十  
第九十一  
第九十二  
第九十三  
第九十四  
第九十五  
第九十六  
第九十七  
第九十八  
第九十九  
第一百

第一  
第二  
第三  
第四  
第五  
第六  
第七  
第八  
第九  
第十  
第十一  
第十二  
第十三  
第十四  
第十五  
第十六  
第十七  
第十八  
第十九  
第二十  
第二十一  
第二十二  
第二十三  
第二十四  
第二十五  
第二十六  
第二十七  
第二十八  
第二十九  
第三十  
第三十一  
第三十二  
第三十三  
第三十四  
第三十五  
第三十六  
第三十七  
第三十八  
第三十九  
第四十  
第四十一  
第四十二  
第四十三  
第四十四  
第四十五  
第四十六  
第四十七  
第四十八  
第四十九  
第五十  
第五十一  
第五十二  
第五十三  
第五十四  
第五十五  
第五十六  
第五十七  
第五十八  
第五十九  
第六十  
第六十一  
第六十二  
第六十三  
第六十四  
第六十五  
第六十六  
第六十七  
第六十八  
第六十九  
第七十  
第七十一  
第七十二  
第七十三  
第七十四  
第七十五  
第七十六  
第七十七  
第七十八  
第七十九  
第八十  
第八十一  
第八十二  
第八十三  
第八十四  
第八十五  
第八十六  
第八十七  
第八十八  
第八十九  
第九十  
第九十一  
第九十二  
第九十三  
第九十四  
第九十五  
第九十六  
第九十七  
第九十八  
第九十九  
第一百

教益





念仏の生得を不捨 は  
かよひと云ふも は  
毎朝の御祈り は  
たづね は  
あかりし は  
深き は

付く は  
て は  
と は  
よ は  
事 は  
さ は

教盤





下とあるまゝに今もあつてゐる  
（上リ各地） 下とあるまゝに今もあつてゐる  
かゝる結よ平家と云ふは二十  
（中） 年減よ青ねと云ふはあつてゐる  
（中） もあつてゐる杖のしほもあつて  
（下） さいそと云ふはちりぐよなりと云ふは  
ふらねと云ふはあつてゐる

とあるまゝに今もあつてゐる  
（下） ともあるまゝに今もあつてゐる  
ありと云ふはあつてゐる  
（上） ありと云ふはあつてゐる  
ありと云ふはあつてゐる  
ありと云ふはあつてゐる  
ありと云ふはあつてゐる

数盤



うららゝい <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを

うららゝい <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを  
いふとわけ <sup>上</sup> 樹 <sup>上</sup> 樹子とを







一 梅香の香気は清く  
 二 遠くまで届く  
 三 人の心を癒す  
 四 春の訪れを告げる  
 五 花の命を尊ぶ  
 六 自然の恵みに感謝  
 七 静寂の中で感じる  
 八 心の奥深くまで  
 九 染み渡るような  
 一〇 清らかなる香り

一 梅香の香気は清く  
 二 遠くまで届く  
 三 人の心を癒す  
 四 春の訪れを告げる  
 五 花の命を尊ぶ  
 六 自然の恵みに感謝  
 七 静寂の中で感じる  
 八 心の奥深くまで  
 九 染み渡るような  
 一〇 清らかなる香り



Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately six lines. The script is dense and cursive, with some red ink used for decorative or emphasis purposes. The text is written on aged, yellowed paper.

Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately six lines. The script is dense and cursive, with some red ink used for decorative or emphasis purposes. The text is written on aged, yellowed paper.













わたりて <sup>地</sup> 中 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> あり <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の  
せい <sup>地</sup> いろ <sup>地</sup> の <sup>地</sup> 源 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> 入 <sup>地</sup> り <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の  
わ <sup>地</sup> と <sup>地</sup> え <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ぞ <sup>地</sup> れ <sup>地</sup> さ <sup>地</sup> ら <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> 梅 <sup>地</sup> ふ <sup>地</sup> り <sup>地</sup> ひ <sup>地</sup> の  
い <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ち <sup>地</sup> や <sup>地</sup> 花 <sup>地</sup> の <sup>地</sup> 枝 <sup>地</sup> 敷 <sup>地</sup> 糸 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> 入 <sup>地</sup> り <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の  
え <sup>地</sup> 梅 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> や <sup>地</sup> 梅 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> え <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ぞ <sup>地</sup> れ <sup>地</sup> さ <sup>地</sup> ら <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の  
ひ <sup>地</sup> と <sup>地</sup> え <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ぞ <sup>地</sup> れ <sup>地</sup> さ <sup>地</sup> ら <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> 梅 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> え <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ぞ <sup>地</sup> れ <sup>地</sup> さ <sup>地</sup> ら <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の

い <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ち <sup>地</sup> や <sup>地</sup> 花 <sup>地</sup> の <sup>地</sup> 枝 <sup>地</sup> 敷 <sup>地</sup> 糸 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> 入 <sup>地</sup> り <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の  
え <sup>地</sup> 梅 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> や <sup>地</sup> 梅 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> え <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ぞ <sup>地</sup> れ <sup>地</sup> さ <sup>地</sup> ら <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の  
ひ <sup>地</sup> と <sup>地</sup> え <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ぞ <sup>地</sup> れ <sup>地</sup> さ <sup>地</sup> ら <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> 梅 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> え <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ぞ <sup>地</sup> れ <sup>地</sup> さ <sup>地</sup> ら <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の  
い <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ち <sup>地</sup> や <sup>地</sup> 花 <sup>地</sup> の <sup>地</sup> 枝 <sup>地</sup> 敷 <sup>地</sup> 糸 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> 入 <sup>地</sup> り <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の  
え <sup>地</sup> 梅 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> や <sup>地</sup> 梅 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> え <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ぞ <sup>地</sup> れ <sup>地</sup> さ <sup>地</sup> ら <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の  
ひ <sup>地</sup> と <sup>地</sup> え <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ぞ <sup>地</sup> れ <sup>地</sup> さ <sup>地</sup> ら <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> 梅 <sup>地</sup> へ <sup>地</sup> え <sup>地</sup> ん <sup>地</sup> ぞ <sup>地</sup> れ <sup>地</sup> さ <sup>地</sup> ら <sup>地</sup> ぬ <sup>地</sup> の

梅まゝ入れりしものしりしりあつて我も  
さ海やあまのさしあつていぢくさ  
ゆゑあしとさうせんそまの道  
とつりおんさうおんは風とく  
海とくあしとさうあまの道  
とつりしりあつていぢく

梅川 曲出ニ拍子  
位 輕 立

男  
か梅より者い東あつていぢく  
さ今とくい我とく初よひ  
うび度いけくし回よあつていぢく  
よあつていぢくし初よひ  
とつりあつていぢく

身の代さし梅れくの西と様  
の母とさしひらきとさしと  
信の箱よ兵今梅子れ母のこさし  
そさしひらきとさしとさしと  
く葉也よさしとさしとさしと  
葉也よ梅子れ母のこさしと

<sup>身禁</sup> 泣く梅りおそく梅子れ  
よりは多れ又び代也よさしと  
サセと信の箱よ梅もくおさし  
てさしとさしとさしとさしと  
おさしとさしとさしとさしと  
さしと梅もくひらきの信の箱

梅

あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...

あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...  
あつちのまはら...

ちりみなり地と橋のまゝ  
きいかなんか  
今何ふゆか  
あゝ孫の我子れ行末  
まゝのしん  
らゝく  
まゝのしん  
まゝのしん

鳥  
ては  
く  
な  
び  
今

人形をいふは只今橋川の  
まはるのこのものれ花盛り  
うばの心志をいふとわれを  
うばの心やねるし久きも  
新しき色うら花のゆめ橋川  
まはるの心やねるし久きも  
新しき色うら花のゆめ橋川

妻

111  
男約

男約

くはわいそりてい  
依りひるは梅おそなるわい  
しやひ花の今とさうらわい  
中ころ花はしらあひく  
あふおりのうらわい  
のゆらりく

男約

男約

男約

Handwritten text in cursive script, likely a list or account. The text is written vertically on the right page of the open book. It includes several lines of characters, some of which appear to be numbers or specific terms, possibly related to a ledger or inventory.

Handwritten text in cursive script, likely a list or account. The text is written vertically on the left page of the open book. It includes several lines of characters, some of which appear to be numbers or specific terms, possibly related to a ledger or inventory.





花のまはれくまゆらん上書門花馬れら  
列きつゝあやと子のづく約あま  
てわまらうびあのかうらにいと

あへたまひわな親と子れあひ  
まはれくまゆらん上書門花馬れら  
こゝろくまゆらん上書門花馬れら  
我子れ花かあとうらく上書門花馬れら  
花のまはれくまゆらん上書門花馬れら  
あやと子のづく約あま

くまの里にいつくの命を 三福 是れは 早 早  
つららの者よそ 早 早 早 早 早 早 早 早  
よね礼を 早 早 早 早 早 早 早 早  
The name of the village is 早 早 早 早 早 早  
てい 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早  
早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早

まひあ 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早  
わ 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早  
見 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早  
あ 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早  
し 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早  
は 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早 早

子... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...

... 孫の... 孫の... 孫の...



あはれよ 花の 枝を つかむ 人の 心は 花の 色に 似たり

くが花とよきまはるる花流ぬるに

ふ花とらん 早 花の 色に 似たり

の梢よ 咲おちく 花 花の 色に 似たり

早 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

青

あはれよ 花の 枝を つかむ 人の 心は 花の 色に 似たり

くが花とよきまはるる花流ぬるに

ふ花とらん 早 花の 色に 似たり

の梢よ 咲おちく 花 花の 色に 似たり

早 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

花の 色に 似たり 花 花の 色に 似たり

見合は風とくは花ひびき  
あはれんといふあめれ  
下共  
面鳥やふに度はうらま  
かやと橋川の二樹うけはれ  
まぐさのあはれ  
か、橋子の見又たやうのらん  
長

き  
きや年と海くたのり  
らうほとやうさう  
ねたはあはれなり  
身をゆかりに  
とらんそらう  
えらりあはれ



おと夜とひらきとていふは

美ぶるけれあPlumageは梅にま

さよよわく梅のきりりら

恨がら花をう風につじら

そさそふ下女しそへそあ花あつ

きりけとのながりいれ下女た青柳のい

梅上は

梅下は

梅下は

梅下は

梅下は

梅下は

梅下は





てと能くしりては  
とと能くしりては  
子にありらるる  
まゝに  
海に母とを  
しかりふらり  
あまのりみらそ  
あまのりみらそ

和歌

曲出ニ拍子ト九  
位兩立

とと能くしりては  
とと能くしりては  
子にありらるる  
まゝに  
海に母とを  
しかりふらり  
あまのりみらそ  
あまのりみらそ



のまに神と縁くびとてい  
あつとあつとぬとよふと念仏さま  
ひれうらやうにわ入人のあうとあは  
あはれにわらうれたのあうとあ  
らふとあつとあつとあつとあつとあ  
福のあつとあつとあつとあつとあ

うれひのあつとあつとあつとあつとあ  
のねんあつとあつとあつとあつとあ  
あつとあつとあつとあつとあつとあ  
あつとあつとあつとあつとあつとあ  
あつとあつとあつとあつとあつとあ  
あつとあつとあつとあつとあつとあ  
あつとあつとあつとあつとあつとあ

Handwritten text on the right page, written vertically from right to left. The text is in a cursive style and includes several lines of script. There are some small annotations or symbols interspersed within the lines.

Handwritten text on the left page, written vertically from right to left. The text is in a cursive style and includes several lines of script. There are some small annotations or symbols interspersed within the lines.

五  
五

五





あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と

あつたはるんかきおあり念仏と





世を穿つにばいふもあはれなるまゝなり

あかんとあひそよ我と着はひるはち

くうれあまふとじあはれまいに林あは

あしむすあつあつあつあつあつあ

あかんとあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

あつあつあつあつあつあつあつあ

名前のひらりとねらうかたのあはじ

同者いふじはあはじのあはじ

うらむる名早もあはじのあはじ

あはじのあはじのあはじ

あはじのあはじのあはじ

あはじのあはじのあはじ

とうらあからぬあはじのあはじ

ありてあはじのあはじ

あはじのあはじのあはじ

あはじのあはじのあはじ

あはじのあはじのあはじ

名前のあはじのあはじ

の用教はかきんかひ方やうれを  
 つかとのめ神れはくともや神の  
 ことひさきとくものぬくありた  
 光のりまひはくごふんかんあは  
 てるまはくものぬかきんら  
 目くへいぬかきんら

いふりせうれはくひとあうか  
 名

せいりくろくはくはくかきん  
 名

ちかきんらゆきとらくかきん

やんかきんらやんかきん

けんかきんらけんかきん

わんかきんらわんかきん



口々名の教く上巻あはれひひん女ん  
くれ夢い下巻まらんて下女たふ真  
神上巻とまを下巻とまを下巻の利益  
小ながるるあう下巻あめん下巻あめん  
てあかのくまほ下巻とまを下巻あめん  
とかなるるい下巻あめん下巻あめん

右此本者親世左此をよ  
以章句寫之并加當流  
秘察悉令改正者也

千因元禄十丁丑年 林鐘日  
寺田通二條上町

寺田与平次新刊



